

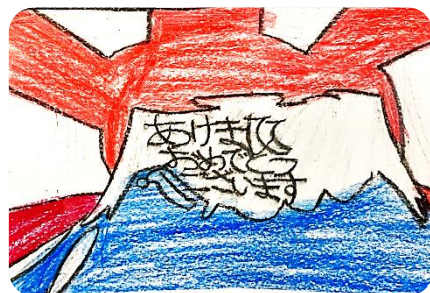


こんにちは！

林檎の里です

林檎の里は、飯綱町芋川にある自閉症支援施設あおぞらを中心に、障がいをお持ちの方が数名のグループで生活するグループホームや日中の活動を行う施設を運営している法人です。

謹んで新年のお慶びを申し上げます
本年もどうぞよろしくお願ひいたします
令和3年元旦



利用者作品「初日の出」

～ 新型コロナに負けない。今私たちにできることを。～

昨年は、新型コロナの影響により、多くの人の生活に大きな変化があった年となりました。当法人におきましても関係者が一丸となり、次の感染症対策を実施して利用者の支援にあたっています。

- 長野県の指針を守る。不要不急の外出やイベントの自粛。
- 全従業員のマスクの着用、手洗い、手指消毒の徹底。
- 1日2回 利用者に検温をお願いする。発熱や体調に変化があれば通院を。
- 職員は、出勤前に必ず検温する。体調に変化があれば報告を。職場の指示で通院を。
- 感染症管理認定看護師(信州医療センター)による研修を実施。
「感染症を正しく理解する」「いざという時の対応を確認する」
- フェイスガード、ゴーグル、防護服などの備蓄。 などなど



携帯用の消毒液も持参してこまめに消毒しています

◆◆ コロナ禍の暮らしの様子 ◆◆

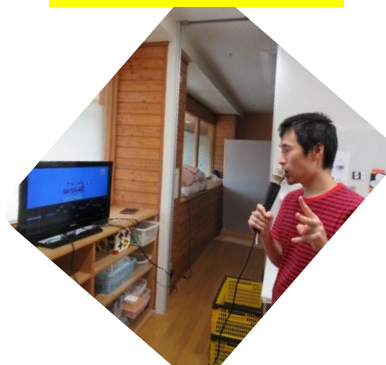
利用者の方も、外出をする時はマスクを付けたり、帰ってきたら手洗いをするなど、感染防止に努めています

障がいのある方の暮らしをサポートする私たちにとって大切なことは、まずその方のことをよく知ることです。

どんな状態(状況)で、どこが不自由で、どんなことに困っているのかということを知ること、その方が何を求めているのかを知ることができます。

コロナ禍においても、皆さんの気持ちをよく知り、少しでも晴れやかな気分で暮らしていただけたらと考えながら支援をしています。

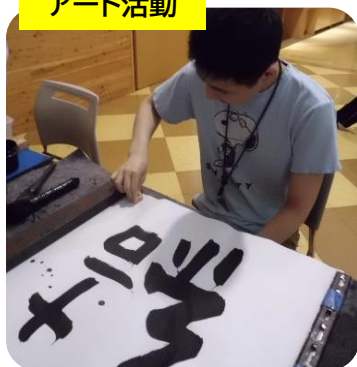
家庭用のカラオケ



ボーリング



アート活動



散歩



訪問理容



好評だった スイーツビュッフェ



秋のカボチャ割り！

